



# 基山っ子 第5号

令和5年6月30日  
基山町立基山小学校  
校長 天野 雄二  
☎92-2431

学校教育目標 「**きたえ やりぬき まなびあう**」

～夢いっぱい基山っ子！ 笑顔であいさつ・笑顔でありがとう～

雨が降る日が続き、休み時間に運動場で遊ぶ時間が少なくなっています。しかし、子供たちは、短時間でも雨がやめば、運動場で水が浮いていないところを素早く見つけて遊んでいます。本当に感心します。「子供はこうでなくては」と思うと嬉しくなります。

先日、「いつも元気なあいさつをしてくれます」と朝の見守り活動の方に言われました。別の方には、「あいさつをしてくれるので元気をもらっていますよ。」とも言っていただき、私自身、基山小学校に赴任できてよかったと実感しています。元気な基山っ子たちのおかげです。実は、子供たちへ「**笑顔であいさつ・笑顔でありがとう**」と呼びかけているつもりが、私たち大人の方が呼びかけられているのかもしれない。

1学期は残り3週間となりました。まとめの時期でもありますので、職員一同、子供たちが、充実した学校生活を送ることができるよう、努力していく所存です。



## ☆お茶のいれ方教室 3年 5/29

お茶の先生の藤田様を中心とした皆さんにお茶の入れ方を教えていただきました。藤田様が「子供たちが急須でお茶をいれる経験が少ないようですね。」と言われていました。確かに、ペットボトルや紙パックの普及で、急須の必要性が薄れているというのも事実です。だからこそ、この学習は子供たちにとって貴重な体験になると思います。藤田様はじめJAの皆様には、お茶摘みからお茶をいれるまで、本当にお世話になりました。



## ☆委員会紹介 6/7

7日の児童集会は、委員会紹介をリモートで行いました。6年生は、リモートにも慣れてきたとはいえ、緊張していましたが、カメラ越しに教室の下級生へ向けて、立派に紹介できていました。分かりやすく伝えるために、様々な工夫があり、6年生の意欲を大いに感じました。基山小学校のリーダーとしての活躍にも期待しています。



## ☆タブレットを活用した授業 ☆車いす体験 ～やさしさを見つけよう～



上の写真は、6年生のタブレットを活用した外国語の授業です。中学校の英語の目標と少し違い、外国の文化を学んだり、コミュニケーション能力を高めたりすることもめあてです。

6月15日と22日、4年生は総合的な学習の時間、「やさしさを見つけよう」という学習で車いす体験をしました。この学習においては、基山町社会福祉協議会の方や木原様はじめ車いすボランティアの方、寿楽園の職員様など、たくさん来ていただき、貴重な体験をしながら多くのことを学ぶことができました。

車いすのたたみ方や広げ方、スロープの上り下りで気を付けること、段差のある所の行き方を教えていただきました。子ども達は、「車いすに乗る人」「補助する人」のどちらも体験したことで、それぞれの気持ちがよく分かったようです。本当にありがとうございました。



**基山小学校ホームページはこちらから**

<https://www.education.saga.jp/hp/kiyama-e/>

